



第87回日本医療機器学会大会 メディカルショー ジャパン & ビジネスエキスポ2012

参加費

メディカルショー 6/7(木)~9(土)

入場無料

メディカルショーにご来場される方はお名刺を1枚ご用意ください。
記名所備え付けの参加登録カードに所定事項をご記入の上、受付にご提出ください。

医療機器マネジメントセミナー 6/7(木)

3,000円

学会大会 6/8(金)・9(土)

一般/9,000円、会員/7,000円、学生/2,000円

開催の
ご案内

会期 2012年6月7日(木)→9日(土)

日時

7日(木)

学会大会

13:00~16:00

メディカルショー

テーブルカット 12:50~17:30

8日(金)

9:00~18:30

10:00~17:30

※マネジメントセミナーの開催時間です。

9日(土)

9:00~17:00

10:00~16:00

大会長

佐藤 直樹 (北海道大学病院 手術部・診療教授)

会場

札幌コンベンションセンター

テーマ：医療の現場に本学会はなにをもたらすのか



主催：一般社団法人 日本医療機器学会

後援：厚生労働省・経済産業省・日本医学会・公益社団法人 日本看護協会
(社)日本生体医工学会・(財)医療機器センター (順不同)

<http://www.jsmi.gr.jp>



第87回日本医療機器学会大会
 会長 佐藤 直樹
 (北海道大学病院 手術部・診療教授)

ご挨拶

日本医療機器学会主催の「メディカルショー・ジャパン&ビジネスエキスポ2012」は第87回の本学会大会の会場と同じ札幌コンベンションセンターで、平成24(2012)年6月7日(木)～9日(土)の3日間にわたり開催されます。本学会は医療者と製造業者がともに参加し作り上げてきたユニークな学会ですが、両者の努力が結実して、展示会場では患者さんのための最新の医療機器が毎年数多く展示されてきました。

医療機器の展示は、未来の機器への開発と発展への礎となるものです。医療機器は「患者さんへの最良の医療を実施するための手段」であります。「診断と治療の機器」はダイレクトに患者さんそのものを対象として医学上からもその機能が評価されます。また、無影灯、手術台などの「設備機器」は患者さんの診療にあたる医療者の使い易さも考慮に入れ改良が加えられています。これら医療機器の製作には、医療現場の声、評価が反映されなければなりません。ダイヤル1つハンドル1つとってもその位置や操作性、感触などにも細やかな調整がなされていますが、それらの意見交換を行う場としても医療機器の展示はととても貴重です。

さて、前回のメディカルショー会場の一隅には東日本大震災後にもかかわらず東北の50社ほどが

出展した「医療用機能・要素部品パビリオン」が行われていました。高機能・高精度な部材が整然と展示されていて強く心を打たれました。今回も引き続き出展していただきます。「東北地方の匠の技」をみんなで支援して復興を祈りたいと思います。恒例の「医療機器の歴史展」も好評につき例年通り開催いたします。

札幌コンベンションセンターでは学会場のすぐ横に展示会場がありますので、学会場の往来時にもしばしお立ち寄りになれます。また、午後の1時間は、学会場の講演を休止してメディカルショーの見学時間といたします。その時は会場奥のステージで出展社によるプレゼンテーションも行う予定です。

わが国の医療機器発展の方策を考えるのも本学会の重要な役割と考えます。「診断機器が多様であるのに反し治療機器は少ない」、また「デバイス・ラグがあって海外と互角に勝負できない」などの問題は解決の方向に向かっているのでしょうか。今後も、本学会がこれらの課題の解決にも重要な役割を果たしていくことを切に願っています。

因みに、札幌での開催はなんと33年ぶり、当時は日本外科学会との共催で総合医科器械展として開催されました。

6月、北の大地は爽やかな季節ですから、多数の皆様のご来場を心よりお待ちしております。

大会日程

札幌コンベンションセンター				
第1日 6/7 Thu.	第1会場	第2会場	第5会場	1F大ホール
9:00				
10:00				
11:00	<p>マネジメントセミナー受付開始は11:00です。 セミナーの参加費は3,000円で2会場の聴講ができます。 なお、本学会で認定している臨床ME専門認定士、滅菌技師・士、MDICが、本セミナーに参加した場合、規定のポイントを加算します。 (臨床ME専門認定士10点、滅菌技師・士5単位、MDIC10点) *1と2を行き来してもポイントは上記の加算になります。</p>		<p>実践ME技術講習会 (第12回臨床ME専門認定士認定更新講習会) 「医療機器最前線-最新の手術機器から航空医学まで」 開会挨拶: 加納 隆(臨床ME専門認定士合同認定委員会委員長) 1.今後の臨床ME専門認定士の進む道を考える 10:10~11:00 加納 隆(埼玉医科大学) 2.最新の内視鏡装置について11:10~12:00 林 照夫(鶴アムコ)</p>	
12:00				
13:00				
13:00	<p>マネジメントセミナー1 「現場に役立つ洗浄・滅菌の最新事情」 司会: 深柄和彦(東京大学医学部附属病院 手術部・准教授) 横畑千春(北海道大学病院 物流管理センター 材料室 看護部長) 1.効果的に洗浄するための最新情報13:00~13:30 伏見 了(大阪大学医学部附属病院 材料部) 2.貸出し手術器械運用のお手本13:30~13:50 三浦眞優美(我友会えいわ病院 看護部長)</p>	<p>マネジメントセミナー2 「電力供給不足に備えて対策は万全か」 司会: 加藤伸彦(北海道大学病院 ME機器管理センター) 1.透析クリニックとしての停電対策 13:00~13:40 渋谷泰史(東葛クリニック病院 臨床工学部 部長) 2.在宅人工呼吸療法と電力供給不足 -外部電源の種類と特徴- 13:40~14:20 阿部博樹(こやぎ内科) - 休憩 14:20~14:40 - 司会: 高倉照彦(亀田総合病院 医療技術部ME室・室長)</p>	<p>3.最近の内視鏡装置について 13:00~13:50 永留智也(エムシーメディカル株) 4.補助人工心臓の進化と臨床工学技士の関わり14:00~14:50 関口 敦(埼玉医科大学国際医療センター) 5.臨床工学技士のための航空医学概論 15:00~15:50 篠原一彦(東京工科大学) 主 催: 日本生体医工学会 / 日本医療機器学会 臨床ME専門認定士合同認定委員会 共 催: 日本生体医工学会ME技術教育委員会 (お申込は下記URL参照) 第12回臨床ME専門認定士認定更新講習会のホームページ http://www.megijutu.jp/</p>	12:50 テープカット
14:00				
15:00	<p>3.貸出し手術器械の清浄度評価13:50~14:05 岡崎悦子(横浜市立市民病院 看護部・看護部長) 4.洗浄新技術: 減圧沸騰洗浄器14:05~14:20 齋藤祐平(東京大学医学部附属病院 手術部・助教) - 休憩 14:20~14:40 - 5.確実に滅菌するための最新情報14:40~15:10 高階雅紀(大阪大学医学部附属病院 材料部・部長) 6.滅菌新技術: 低温蒸気ホルムアルデヒド滅菌15:10~15:25 金光敬二(徳島県立医科大学感染制御・臨床検査医学講座・教授) 7.過酸化水素低温ガスプラズマ滅菌における留意点15:25~15:45 吉田理香(近畿大学医学部附属病院 安全管理部感染対策室・看護部長) 8.滅菌バッグについて -シールバリデーション、無菌性の破綻など- 15:45~16:00 神 貴子(東京医療保健大学大学院)</p>	<p>3.計画停電を体験して14:40~15:20 梶原吉春(東大病院 ME室・技士長) 4.停電シミュレーションの経験 15:20~16:00 白井康之(虎の門病院 臨床工学部・副部長)</p>		13:00
16:00				
17:00				
18:00				17:30

	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	1F大ホール	
8:50	開会の辞 大会長：佐藤直樹						
9:00	シンポジウム1 「単回使用器材(Single-Use Devices:SUD)の再使用における諸問題」 座長：安原 洋(東京大学医学部附属病院 手術部・部長・教授) 佐藤一史(福井大学医学部附属病院 手術部・副部長) ①SUDの管理とその規制について 関野秀人(厚生労働省医政局経済課・医療機器政策室長) ②SUDのリプロセスにおける課題 資金清博(北海道大学大学院医学研究科 脳神経外科・教授) ③SUDの再使用についての提言 大平明弘(島根大学医学部附属科学講座・教授) ④わが国と諸外国におけるSUD再使用の現状 染谷 拓(スーパームルリアス医療用器具事業部 総括発言：大久保 憲(東京医療保健大学ノ大学院・教授) 9:00~11:00	指定講演1 「医療機器安全管理責任者と医療機器情報担当者に必要なMDICの将来展望」 酒井順哉(名城大学大学院都市情報学研究所保健医療情報学・主任教授) 座長：高松 純(聖マリア病院 新規事業室・室長) 9:20~9:50	一般演題 人工呼吸器 1~7 座長：久保 仁(東京大学) 9:00~10:00	一般演題 手術環境1 8~T14 座長：野口悟司(大阪大学) 9:00~10:00	一般演題 血液浄化 42~48 座長：金井直明(東海大学) 9:00~10:00		
10:00	特別講演1 「滅菌と消毒の課題」 小林寛伊(東京医療保健大学ノ大学院・学長) 座長：永井 勲(洗心心玉置病院・顧問) 11:00~12:00	シンポジウム3 「医療機器管理を通して安全・安心を提供する臨床工学技士」 座長：加藤伸彦(北海道大学病院 臨床指導教授) 中島草夫(杏林大学保健学部先端臨床工学研究室・准教授) ①病院のニーズに沿った医療機器管理について 大内啓之(ゆめが丘地域総合病院 臨床工学部 医療機器室室長) ②当院における院内請負型アウトソーシングによる医療機器管理業務について 梅本繁崇(大阪大学医学部附属病院 MEサービス部・主任) ③医療機器をアウトソーシングしている立場として 関川智重(四谷メディカルケアクリニック 臨床工学科・科長) ④中央管理の現状と展望 菊地真未(亀田総合病院 医療技術部ME室) ⑤中規模病院における医療機器の中央管理-管理から戦略的な運用へ- 小林剛志(平塚共済病院 臨床工学科・技士長) 10:00~12:00	シンポジウム5 「臨床環境の安全と医療用RFIDタグ」 座長：近藤克幸(秋田大学医学部附属病院 医療情報部・教授) 保坂良貴(湘南工科大学工学部人間工学学科・教授) ①医療環境の安全性とパッシブRFID 保坂良貴(湘南工科大学工学部人間工学学科・教授) ②看護現場の現状とシステムインテグレーション 瀬戸俊馬(東京医療保健大学医療及健康看護学専攻・准教授) ③携帯端末と電子タグによるペダサイド安全管理システムと点滴台一体型認証装置への応用 大佐賢敦(秋田大学医学部附属病院 医療情報部・准教授) ④RFIDを使用したME機器中央管理による医療安全および業務負担軽減の検討 室崎尚男(札幌医科大学医療情報学専攻・准教授) ⑤RFIDのUHF帯周波数変更と今後 白根誠一(秋田大学医学部附属病院 臨床工学部・主任技師) ⑥病院内資産の個体認証におけるUHF帯RFIDシステムの有効性 池田秀(マイテック・データシステム本部) ⑦リストバンドのRFID化 新美明朗(小林クワイエット医療器具販売第一商品開発部・課長) 10:00~12:00	一般演題 手術環境2 15~21 座長：吉中平次(鹿児島大学) 10:00~11:00	一般演題 医療安全対策1 49~55 座長：最首俊夫(みやぎ県南中核病院) 10:00~11:00	10:00	
11:00				一般演題 保守管理1 22~27 加納 隆(埼玉医科大学) 11:00~11:50	一般演題 医療画像・検査 56~62 座長：矢富 裕(東京大学) 11:00~12:00		
12:00						併設機器展示会 MEDICAL SHOW JAPAN & BUSINESS EXPO 2012	
12:10	ランチョンセミナー1 「滅菌器材供給に関する国際基準の落とし穴-途上国での観察から」 ヤン・ハウス(ヘルスパートナーズ・インターナショナル社) 座長：渡辺 誠(東京大学) 12:10~13:00						
13:00							
13:20	平成23年度 著述賞・大村昭人・他、論文賞・水野光国・他 論文賞受賞記念講演 表彰式						
13:50							
14:00	大会長講演 「一外科医と医療機器のかかわり」 佐藤直樹(北海道大学病院 手術部・診療教授) 座長：大久保 憲(東京医療保健大学ノ大学院・教授) 14:00~14:30						
14:30	特別講演2 「医療機器開発のプレイクルー」 田邊達三(北海道大学・名誉教授) 座長：小林寛伊(東京医療保健大学ノ大学院・学長) 14:30~15:30						
15:00							
15:30	メディカルショー-展示見学休憩						
16:30	シンポジウム2 「製品識別技術の意義と用途-手術用鋼製器具のUDI(個体識別)表示は必要か-」 座長：高階雅紀(大阪大学医学部附属病院 手術部・副部長) 村田昭夫(一般社団法人日本医療機器工業会) ①トレーサビリティの意義と概念 中田精三(市立伊丹病院・病院事業管理者) ②手術用鋼製器具の製造・販売および安全使用に必要な個体識別のあり方提案 酒井順哉(名城大学大学院都市情報学研究所保健医療情報学・主任教授) ③新UDI技術による外科用内視鏡の管理 落合慈之(NITT東日本関東病院・院長) ④島根大学医学部附属病院での鋼製小物用RFIDタグ導入作業を経験して 佐藤玄一(精工パRFID販売室・室長) ⑤2次元シンボルを用いた手術器械運用管理システムの構築 住谷健二(瑞穂医科工業開発部・部長) ⑥手術用鋼製器具におけるRFID技術の活用 小松弘英(KRDコーポレーション・代表取締役) 16:30~18:30	シンポジウム4 「ネットワークが繋ぐ、医療機器の新天地-そこに見える病院の近未来-」 座長：美代賢吾(東京大学医学部附属病院 企画情報運営部・副部長) 東電一郎(サクラシステムプランニング・代表取締役) ①自動認証点滴台による医療安全への寄与 近藤克幸(秋田大学医学部附属病院 医療情報部・教授) ②アクティブタグが可能にする真に役立つ医療機器管理 花田英輔(島根大学医学部附属病院 医療情報部・准教授) ③診療情報との連携による新たな物流管理 大橋 太(精工パRFID販売室・代表取締役社長) ④ロボット技術が拓く病院の未来 北野幸彦(パナソニック衛生産業新本部 ロボット事業推進センター・参事)	シンポジウム6 「医療機器情報コミュニケーション(MDIC)の今後の課題(仮)」 座長：加見谷将人(高梁中央病院・副院長)	一般演題 洗浄1 28~34 座長：伏見 了(大阪大学) 16:30~17:30	一般演題 臨床工学1 63~69 座長：高倉照彦(亀田総合病院) 16:30~17:30		17:30
17:00							
17:30				一般演題 洗浄2 35~41 座長：柴田義浩(再春荘病院) 17:30~18:30	一般演題 臨床工学2 70~76 座長：篠原一彦(東京工科大学) 17:30~18:30		
18:00							
18:30							

滅菌技士特別講座
18:50~20:20

	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	1F大ホール	
9:00	シンポジウム7 「日本医療機器学会が医療に果たした役割と今後」 座長：西村チエ子(九州大学医学部附属病院 手術部・特任准教授) 平田 哲(旭川医科大学 手術部・教授) ・堀田哲夫(新潟大学歯学部総合病院 手術部・病院教授) ・高階雅紀(大阪大学医学部附属病院 手術部・副部長) ・戸畑裕志(九州保健福祉大学保健科学部 臨床工学科・教授) ・根本 喬(瑞穂医科工業㈱・代表取締役社長) ・森 清一(精工ムシー・代表取締役)	指定講演2 「手袋バリア性の限界と病原性微生物通過の可能性」 黒田 聡(北海道工業大学医療福祉工学科・教授) 座長：佐々木まり子(札幌社会保険総合病院 看護科) 9:00~9:30 指定講演3 「病院経営における手術の役割」 柴山純一(旭川医科大学病院 経営企画部・准教授) 座長：臼杵尚志(香川大学医学部附属病院 手術部・部長) 9:30~10:00	一般演題 洗浄4 84~90 座長：島崎 豊(愛知県厚生連海南病院) 9:00~10:00	一般演題 感染防止 112~119 座長：一ノ瀬 学(岩手医科大学) 9:00~10:10	一般演題 保守管理4 149~154 座長：酒井基広(東京女子医科大学) 9:00~9:50		
10:00	指定発言 中谷祐貴子(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課・課長補佐) 特別発言 馬杉 則彦(湯河原厚生年金病院・顧問) 9:00~11:00	シンポジウム9 「国産医療技術の早期実用化のために-誰も日本の技術を潰したくはない-」 座長：吉見靖男(芝浦工業大学工学部応用化学科・准教授) ①国産技術を早期に実用化するためのヒント-植込み型補助人工心臓の開発経験を通じて- 牛山博之(株式会社メディカル技術研究所・取締役事業管理本部長) ②革新的な医療機器の承認審査 池田浩治(医薬品医療機器総合機構 医療機器審査第一部・審査役代理) ③日本から患者の期待にこたえる医療機器を-その課題取材して 浅井文和(朝日新聞東京本社 科学医療部・編集委員)	シンポジウム11 「材料部におけるリプロセッシングの現状と課題」 座長：久田友治(琉球大学医学部附属病院 手術部・副部長・准教授) 松田和久(済生会福岡総合病院 中央手術部・部長) ①回収の現状と課題 今和泉静枝(自治医科大学附属病院 看護部・主任看護師) ②洗浄 大石真幸(大崎市民病院 感染管理室・主任) ③組立の現状と課題 徳田洋子(京都第二赤十字病院 看護部 医療安全推進室・看護師長) ④包装 川上千森(鹿児島市立病院 中央手術室) ⑤安全・安心の医療を実現する滅菌業務への取り組み 河村明江(広島大学病院 SPDセンター 滅菌器材管理室・看護師長) ⑥保管 石野直己(浜松医科大学附属病院 材料部)	一般演題 保守管理2 120~126 座長：白井康之(虎の門病院) 10:10~11:10 一般演題 保守管理3 127~133 目黒 勉(国立国際医療研究センター)	一般演題 臨床工学3 155~161 座長：廣瀬 稔(北里大学) 9:50~10:50 一般演題 技術開発・改良 162~169 座長：佐久間一郎(東京大学)	10:00	
11:00	特別講演1 「院内医療機器管理の現状とそのあるべき姿」 峰島三千男(東京女子医科大学臨床工学科・教授) 座長：和田龍彦(北海道情報大学医療情報学科・教授) 11:00~12:00	10:00~12:00	10:00~12:00	11:10~12:10	10:50~12:00		
12:00	ランチンセミナー2 「次世代「過酸化水素低温プラズマ滅菌器」の性能と有用性」 12:10~13:00						
13:00	招聘講演 「SUD(単回使用医療機器)再生処理の世界動向について」 Mr. Daniel J. Vukelich, Esq. (深層AMDR Association of Medical Device Processors) 座長：部榮 正和(財団法人国際医学協会・会長)(同時通訳)	一般演題 洗浄3 77~T83 大平正樹(飯田病院)	一般演題 滅菌1 91~97 水谷 光(大阪労災病院)	一般演題 医療安全対策2 134~140 釘宮豊城(湯河原厚生年金病院)	一般演題 病院管理・業務管理 170~177 佐藤根敏彦(高岡整志会病院)		
14:00	メディカルショー-展示見学休憩						
15:00	シンポジウム8 「感染対策の視点から考える医療機器管理」 座長：平岡康子(旭川赤十字病院 感染管理室・看護副部長) 真下 泰(札幌社会保険総合病院 ME部・技師長)	シンポジウム10 「激甚災害時の医療機器管理(仮)」 座長：南 正人(大阪大学医学部附属病院 手術部・部長) 堀口 剛(秋田大学医学部附属病院 手術部・副部長)	一般演題 洗浄5 98~104 座長：中嶋裕子(弘前大学)	一般演題 滅菌3 141~T148 座長：深柄和彦(東京大学)	一般演題 滅菌4 178~185 座長：杉田 達(杉田眼科)		
15:30	①使用後の医療機器の微生物汚染と機器消毒薬選択について 尾家重治(山口大学医学部附属病院 薬劑部・准教授) ②救命救急センターにおける多剤耐性菌と感染管理 森 和久(札幌医科大学救急医学講座・講師)		15:00~16:00	15:00~16:10	15:00~16:10	16:00	
16:00	③感染管理の視点からみた医療機器管理の現状と課題 柄 則行(市立旭川病院 医療安全管理室・感染管理認定看護師) ④医療機器使用後管理の現状と課題-臨床工学技士の立場から 脇田邦彦(旭川赤十字病院医療技術部・臨床工学課長)	15:00~16:30	一般演題 滅菌2 105~111 座長：藤井 昭(東京医療保健大学大学院)				
16:30			16:00~17:00				
17:00	大会優秀演題発表・閉会の辞						

併設機器
展示会

MEDICAL
SHOW
JAPAN
&
BUSINESS
EXPO
2012

10:10~11:10

保守管理 2

座長:白井康之(虎の門病院)

- 120 RFIDを利用した医療機器所在管理システムにおける誤検出防止対策
121 医療機器所在管理システム導入のためのマンパワーコスト試算の検討
122 動作情報取得可能なRFIDを用いた医療機器管理システムの導入
123 スマートフォン端末を使ったユビキタス医療機器管理システムの取り組み
124 病院で使用するME機器運用システムの問題と運用
125 医療機器の保守点検に関する研究
126 機能の異なる病棟群を併せ持つ医療施設における医療機器管理の問題点と現状

- 川邊 学・他
岩田 隆一・他
加藤 直也・他
笠川 幸司・他
石原 英典・他
板上 貴光・他

- 埼玉医科大学保健医療学部医用生体工学部
埼玉医科大学国際医療センター MEサービス部
三重大学医学部附属病院 臨床工学部
福井大学医学部附属病院 ME機器管理部
岡山済生会総合病院 臨床工学部
防衛医科大学校 医工工学講座
医療法人社団高邦会高木病院

11:10~12:10

保守管理 3

座長:目黒 勉(国立国際医療研究センター)

- 127 当院の電子カルテ導入に伴う生体情報モニタリングの対応
128 医療機器の中央管理におけるGATP測定の有用性
129 JMDNコードとQRコードによる機器管理
130 院内LANを利用した自律機器管理システム
131 オンコリック電子圧計の保守管理-特許公開から推定する測定原理の調査-
132 消耗品管理ソフトの試作-運用
133 当院における手術時医療器材の管理方法について

- 江藤 大輔・他
藤田 謙司・他
池岡 河野・他
柴田 宗浩・他
真下 泰・他
上野 綾子・他
飯塚 小百合・他

- 国立病院機構九州医療センター 臨床工学室
梅田トテクノス
善仙会 豊前総合病院 臨床工学部 臨床工学課
地方独立行政法人 りんく総合医療センター 臨床工学室
札幌社会保険総合病院 ME部
近畿大学医学部附属病院 臨床工学部
愛知厚生連知多厚生病院 看護部

13:00~14:00

医療安全対策 2

座長:釘宮豊城(湯河原厚生年金病院)

- 134 東日本大震災の被害状況
135 中央材料部における災害対策の検討
136 手術で使用する再生医療の中央一括処理への業務移行の医療安全面からの評価
137 医療従事者に分かりやすい電源管理-計測器対応の経験から-
138 点滴コントロールの有用性の検証
139 携帯型電話とEAS機器のペースメーカーに及ぼす影響の注意表示に関する研究
140 医療機器GS1-128バーコード活用によって医療事故のどの程度防止できるか

- 鈴木 晃・他
清村 直樹・他
江守 直美・他
松川 智彦・他
鈴木 祥仁
酒井 順成・他
酒井 順成・他

- みやぎ東南中核病院 臨床工学室
熊本大学医学部附属病院 中央材料部
福井大学医学部附属病院 減菌管理部
梅セントラルユニ CPSプロジェクト メディカルデバイスチーム
新城市民病院 臨床工学課
名城大学大学院都市情報学研究科 保健医療情報学
名城大学大学院都市情報学研究科 保健医療情報学

15:00~16:10

滅菌 3

座長:深柄和彦(東京大学)

- 141 化学的インジケータの判定方法の検討
142 酸化エチレンガス滅菌における残留洗浄剤がケミカルインジケータの変色に及ぼす影響
143 当院におけるフラッシュ滅菌器の運用実態調査と課題
144 高圧蒸気滅菌での乾燥不良と滅菌ラップとの関係
145 高圧蒸気滅菌における滅菌バリデーションの実施
146 過酸化水素気流滅菌の長短管内滅菌に関する検討-第2報
147 近年の病院材料滅菌部における業務の現状
148 低圧蒸気ホルムアルデヒド滅菌と高圧蒸気滅菌を併用できる滅菌装置

- 丹羽 翔輝・他
高田 悠・他
宮林 美佐子・他
加藤 寛充・他
菅原 浩志
石橋 信季・他
達磨 達男・他
田中 知子・他

- 日油技研工業(株)
滋賀医科大学医学部附属病院 材料部
京都社会事業財団 西陣病院
大阪大学医学部附属病院 MEサービス部
船山トク
東京医療保健大学大学院医療保健学研究科
名城大学人間福祉学部医療福祉学科
ケテックジャパン(株) ヘルスケア事業部 製品マーケティング部

9:00~9:50

保守管理 4

座長:酒井基広(東京女子医科大学)

- 149 輸液ポンプに使用されているNi-Cdバッテリー再活性化による持続動作時間への影響
150 輸液ポンプのバッテリー駆動と充電に関する検討
151 放電による鉛バッテリーの評価
152 シリンジポンプ保守点検業務について
153 携帯型精密輸液ポンプの運用構築による医療機器安全管理への取り組み
154 輸液ポンプとシリンジポンプの複数使用における粘性溶液の流量測定

- 金城 哲史・他
中田 幸司・他
近藤 祐吉・他
近藤 敏弘・他
高島 正・他
尾原 一彦・他

- 東京大学医学部附属病院 医療機器管理部
北里大学病院 MEセンター
東京大学医学部附属病院 医療機器管理部
鉄業会 丸田総合病院 医療技術部 ME室
筑波大学 筑波学院病院 臨床工学部
昭和大学藤が丘病院 臨床工学部

9:50~10:50

臨床工学 3

座長:廣瀬 稔(北里大学)

- 155 家庭用電気マッサージ器の湯付文書の問題点-ペースメーカーの電磁干渉実験から-
156 高度医療機器に使用されるバッテリーチャージャーの開発
157 データロガーを用いた医療機器へ加わる加速度の測定
158 腎臓電気刺激療法に対する臨床工学技士の業務について
159 最新式遠心型血液成分分離装置のトラブル事例を整理して
160 人工股関節全置換術における次世代型自己血回収装置の使用経験
161 非接触型温度計の医療現場での有用性

- 吉田 冴子・他
津路 綾子・他
木村 崇・他
岩崎 晋・他
福元 輝彦・他
久保 俊・他
廣瀬 宏・他

- 北里大学医療衛生学部医療安全工学
福島県立医科大学附属病院 臨床工学センター
佐賀大学医学部附属病院 MEセンター
岡山大学病院 ME機器センター
岡山大学病院 ME機器センター
日産厚生会 玉川病院 臨床工学科
濱生会新潟第二病院 臨床工学室

10:50~12:00

技術開発・改良

座長:佐久間 一郎(東京大学)

- 162 画像処理技術とロボット制御技術を活用した薬品自動仕分けシステムの研究開発
163 ドライ方式による加熱-熱伝導を利用した凍結バック自動解凍器の検討
164 緑色LEDセンサーを用いた手術室の照度計測
165 腹腔鏡下肝臓切除術における人工海水の体内留存量とその評価
166 GPS-PHSを用いた循環器モニタリングシステム
167 車いすの乗り心地評価機器の開発に向けた基礎研究
168 横断いびきに見られるSAS阻害の音響的特徴
169 フレキシブル心電図絶縁性電極

- 久池 井 茂・他
菊川 幸司・他
古畑 貞彦・他
石田 隆雄・他
松岡 伸吾・他
小島 淳一郎・他
三上 剛・他
増井 真好・他

- 北九州工業高等専門学校 制御情報工学科
小牧市民病院 臨床工学科
信州大学医学部附属病院 手術部
KFR斗南病院 臨床工学部
トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校
苫小牧工業高等専門学校
国立苫小牧工業高等専門学校 情報工学科
広島大学情報学部健康情報学

13:00~14:10

病院管理・業務管理

座長:佐藤根敏彦(高岡整志会病院)

- 170 材料部を活性化させるマネジメントスウェーデンLund大学方式の活用
171 中央滅菌センターへのSS導入の効果
172 器械紛失の減少についてA病院材料部の取り組み
173 院内委託業務における新人臨床工学技士の取り組み
174 院内委託業務における事業所内研修の業務報告
175 タブレット端末を使用した医療器材管理システムの構築
176 医療機器の稼働率共有によるリスク回避の試み
177 臨床工学部の業務量のポイント制を導入して

- 高田 恵・他
徳田 洋子・他
定立 好希・他
久保木 修・他
久保木 修・他
小嶋 大輔・他
大門 友樹・他

- 滋賀医科大学医学部附属病院
京都第二赤十字病院 中央滅菌センター
鳥取大学医学部附属病院 材料部
船山エスエヌエネジエント 事業管理部
船山エスエヌエネジエント 事業管理部
札幌社会保険総合病院 ME部
大坂聖徳病院 用度課
なごがた地域総合病院 臨床工学部

15:00~16:10

滅菌 4

座長:杉田 達(杉田眼科)

- 178 「機器が使用できなくなった」を考慮
滅菌器の有効管理期限の見直し
180 高圧蒸気滅菌の滅菌保証-リコールで見えた落とし穴-
181 滅菌の買戻しとリコール回避のための日常モニタリング方法の検証
182 臨床工学技士業務量向上がもたらした滅菌業務の管理
183 中央材料室業務による業務構築とその現状
184 業者貸し出し器械の運用についてのアンケート調査結果報告
185 地域滅菌研究会の運営報告-アンケート調査から参加傾向を分析-

- 保坂 和恵・他
横土 由美子・他
鈴木 美和・他
河村 明江・他
森下 貞成・他
山下 由美子
菅原 理
久保木 修・他

- 緑十字助産 稚十字病院 中央材料室
千草製薬センター 手術室・中央材料室
山形県立河北病院 中材手術室
広島大学病院 SPDセンター 滅菌器材管理室
重山会 豊前総合病院 臨床工学部 臨床工学課
高松成人病センター 診療支援部 臨床工学科
船山エスエヌエネジエント A棟事務所
船山エスエヌエネジエント 事業管理部

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー 8日(金)・9日(土) 12:10~13:00 第1会場

メディカルショー出展企業一覧(50音順)

(2012年4月16日現在)

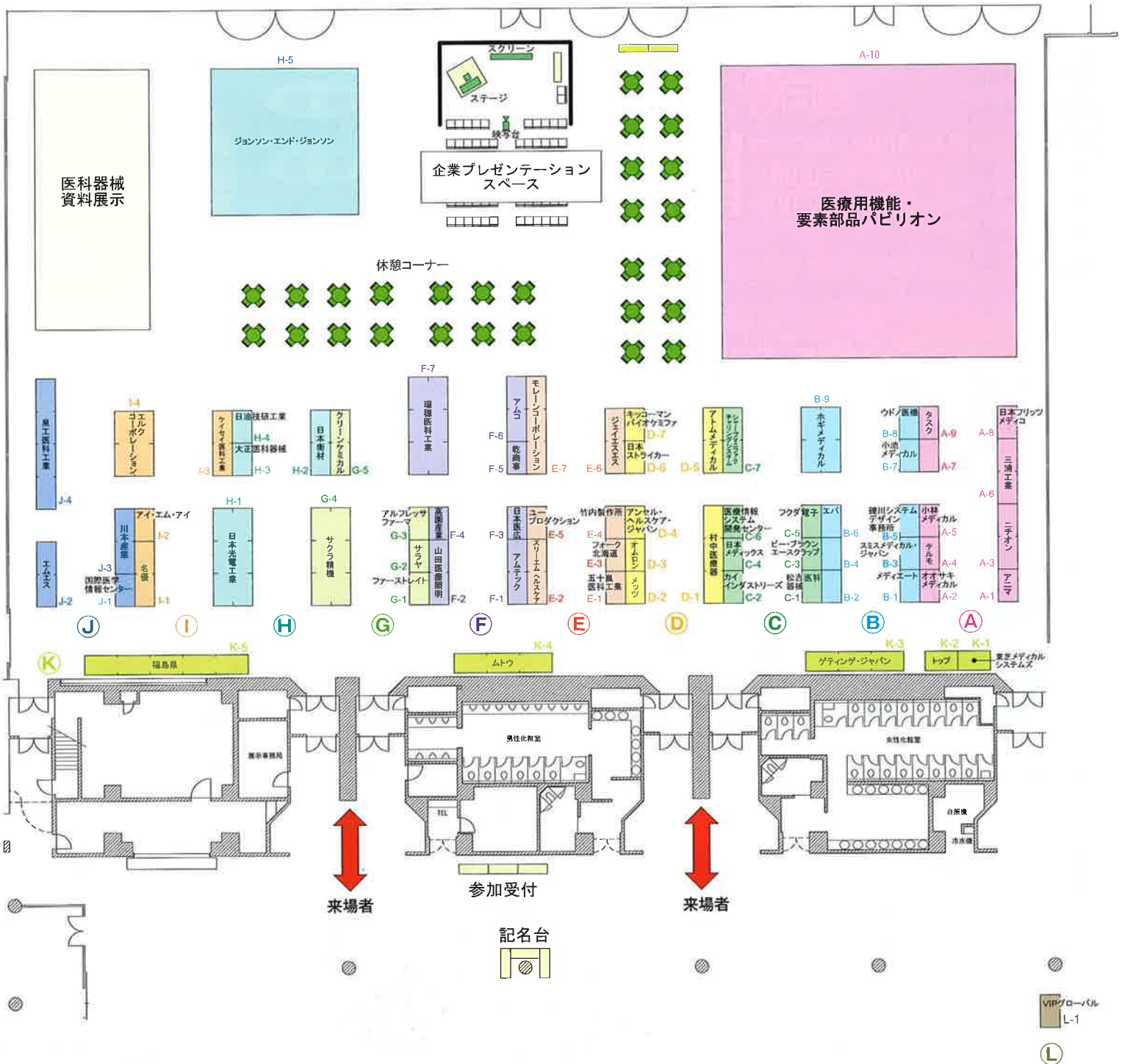
Table with 50 rows of exhibitor names and booth numbers, organized by kana characters (あ, さ, は, た, な, や).

展示会場案内図

当社は以下のブースに出展しています。

No. _____

出展会社名 _____



展示会場内でのカメラ・ビデオ撮影は禁止します。

企業プレゼンテーション時間割表

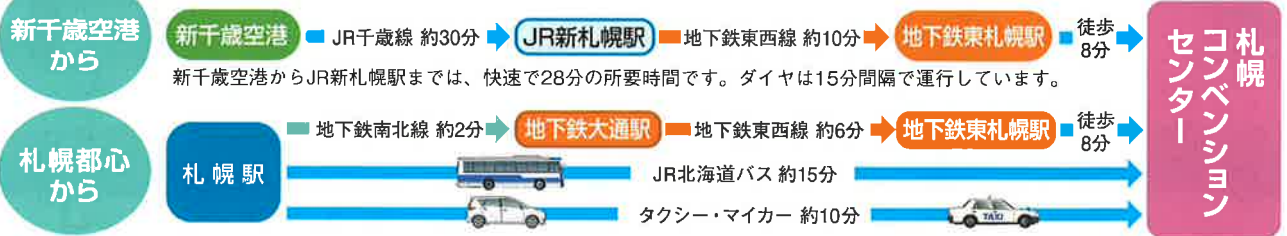
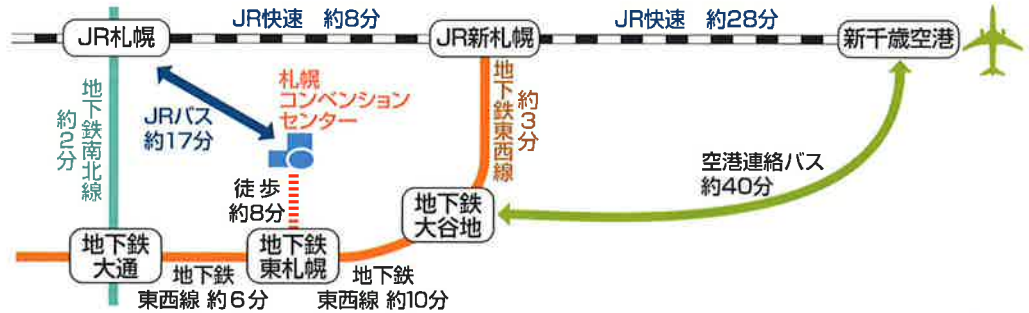
会期中、出展社によるプレゼンテーションを開催します。出展各社から展示内容について詳しい説明が聞けるチャンスですので、是非ご参加ください。聴講は無料ですが、座席数に限りがございます。

開始時刻	6月7日(木)	6月8日(金)	6月9日(土)
10:30~11:00			
11:00~11:30			未定 日本スライカー(株)
11:30~12:00			医療機器GVP対応~IMICでできること~ 財団法人国際医学情報センター
12:00~12:30		そろそろMEDICSONにしませんか? (財)医療情報システム開発センター	
12:30~13:00		医療施設における環境感染予防リスクアセスメント(ICRA) ~空気感染隔離ユニットを使用した環境汚染封じ込め対策事例の紹介~ (株)モレーンコーポレーション	
13:00~13:30		コンパクトPCDの有用性 - 胸腔器材内部の減菌モニタリング (株)名優	シリアルRTLSタグによる医療機器の運転状態検出 - 医療機器管理の手法を変えるツール登場 (有)礒川システムデザイン事務所
13:30~14:00		発展途上国の減菌について (株)名優	
14:00~14:30		バイタルサイン・シミュレーターの有用性 大正医科器械(株)	
14:30~15:00		ATP+AMPふき取り検査~活用事例のご紹介~ キョーマンバイオケミファ(株)	
15:00~15:30		医療機器管理に対するICタグの利用状況 (株)メッツ	
15:30~16:00		OperaVision, F2F-KizunaVision最新情報(仮) (株)ユープロダクション	
16:00~16:30			
16:30~17:00			

※発表者の都合により、プレゼンの中止またはプレゼンの演題名が変更になることもありますので、予めご承知おください。

(2012年4月16日現在)

会場へのアクセス



主催 (お問い合わせ先)
 一般社団法人
日本医療機器学会
 〒113-0033 東京都文京区本郷3-39-15
 TEL 03-3813-1062 FAX 03-3814-3837